



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社 ウェッズ
コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長 (氏名) 中尾 宏平

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,099	6.3	1,371	12.2	1,458	15.3	901	13.9
2019年3月期第3四半期	25,719	17.7	1,562	1.3	1,721	6.7	1,046	4.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 962百万円 (32.5%) 2019年3月期第3四半期 1,425百万円 (23.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	56.20	
2019年3月期第3四半期	65.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	19,796	14,016	64.5	796.68
2019年3月期	19,125	13,565	64.2	765.60

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 12,777百万円 2019年3月期 12,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		18.00	28.00
2020年3月期		10.00			
2020年3月期(予想)				15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,600	0.2	1,760	3.6	1,930	3.4	1,130	236.8	70.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	16,188,166 株	2019年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	80,001 株	2019年3月期	80,001 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	16,038,165 株	2019年3月期3Q	16,038,166 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景とした緩やかな回復基調が続いております。一方で、米中貿易摩擦や英国のEU離脱などによる外需の動向に対する懸念がある中、10月の消費増税等、年度の後半に入り減速感が強まりました。また、自然災害の発生も経済活動に対し、多方面での影響があり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当第3四半期連結累計期間は、自動車関連卸売事業の販売が伸びず、売上高は、24,099百万円（前年同期比6.3%の減収）と1,619百万円の減収となりました。また営業利益は、1,371百万円（前年同期比12.2%の減益）、経常利益は1,458百万円（前年同期比15.3%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、901百万円（前年同期比13.9%の減益）となりました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第3四半期連結累計期間	17,927	4,767	1,489	301	891	△1,276	24,099
	前第3四半期連結累計期間	19,808	4,621	1,433	309	858	△1,312	25,719
セグメント利益又は損失(△)	当第3四半期連結累計期間	1,028	276	35	△4	37	△0	1,371
	前第3四半期連結累計期間	1,241	290	34	△29	26	△2	1,562

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は17,927百万円となり前年同期比1,881百万円(△9.5%)の減収となりました。これは、主にアルミホイールの売上が減少したことによりです。セグメント利益は1,028百万円となり前年同期比213百万円(△17.2%)の減益となりました。

(物流事業)

物流事業の売上高は、新規取引の増加などにより4,767百万円と前年同期比146百万円(3.2%)の増収となりました。セグメント利益は拠点新設の諸経費等により276百万円となり前年同期比13百万円(△4.8%)の減益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、第2四半期の自動車用品等消費税増税前の特需等もあり、1,489百万円となり前年同期比55百万円(3.9%)の増収となりました。セグメント利益は35百万円となり前年同期と比べ微かに増益となりました。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、ヘルパー収入の減少により301百万円と前年同期比8百万円(△2.7%)の減収となりました。セグメント損失は、第2四半期に事業改革の一環として内装修繕も実施しましたが、前期に事業用資産の帳簿価格を回収可能額まで減額したことによる減価償却費の減少により4百万円となり前年同期比24百万円の改善となりました。

(その他)

携帯電話代理店事業の売上高につきましては、新機種発売等により、825百万円となり前年同期比32百万円(4.1%)の増収、賃貸事業の売上高は65百万円で前年と同額となり、合わせて891百万円となり32百万円(3.8%)の増収となりました。

また、セグメント利益は、携帯電話代理店事業においては、0百万円の損失となり前年同期比10百万円の改善となりました。また、賃貸事業は37百万円の利益で前年同期とほぼ同額となり、合わせて37百万円と前年同期比10百万円(39.0%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間における総資産額は19,796百万円となり、前期末に比べて671百万円の増加となりました。主たる要因は、季節的要因による売掛債権の増加によるものです。

負債総額は5,780百万円であり、前期末に比べて220百万円の増加となりました。主たる要因は冬季商戦に向けての在庫増加等による買掛債務の増加によるものです。

純資産は14,016百万円となり、前期末に比べて450百万円の増加となりました。主たる要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2019年5月13日付当社「2019年3月期決算短信」にて公表いたしました2020年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,491,373	2,269,455
受取手形及び売掛金	3,996,347	5,169,523
電子記録債権	194,653	154,152
商品	3,263,518	3,915,038
仕掛品	206,123	205,118
原材料及び貯蔵品	54,237	54,253
デリバティブ債権	449,155	343,170
前渡金	420,701	110,510
その他	267,318	277,099
貸倒引当金	△1,760	△2,070
流動資産合計	11,341,668	12,496,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,795,543	5,791,228
減価償却累計額	△3,838,956	△3,947,851
建物及び構築物（純額）	1,956,586	1,843,376
土地	3,694,360	3,336,045
その他	1,653,569	1,649,931
減価償却累計額	△1,302,333	△1,339,796
その他（純額）	351,236	310,134
建設仮勘定	4,351	4,683
有形固定資産合計	6,006,535	5,494,241
無形固定資産		
のれん	140,384	126,626
その他	86,949	85,799
無形固定資産合計	227,333	212,425
投資その他の資産		
投資有価証券	374,494	425,225
繰延税金資産	400,762	413,246
退職給付に係る資産	73,071	78,980
その他	708,670	683,655
貸倒引当金	△7,053	△7,297
投資その他の資産合計	1,549,945	1,593,810
固定資産合計	7,783,814	7,300,477
資産合計	19,125,483	19,796,729

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,369,800	3,116,601
短期借入金	483,988	247,053
未払法人税等	495,251	301,533
携帯電話短期解約返戻引当金	539	594
賞与引当金	216,653	140,822
役員賞与引当金	38,800	30,675
修繕引当金	54,000	54,000
その他	855,353	924,236
流動負債合計	4,514,387	4,815,516
固定負債		
長期借入金	20,056	—
繰延税金負債	22,243	11,741
修繕引当金	52,000	61,000
退職給付に係る負債	184,270	191,738
役員退職慰労引当金	210,105	151,082
資産除去債務	195,232	196,333
その他	361,741	353,015
固定負債合計	1,045,649	964,912
負債合計	5,560,036	5,780,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	759,295	845,913
利益剰余金	10,249,736	10,701,966
自己株式	△47,760	△47,760
株主資本合計	11,814,020	12,352,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,918	160,383
繰延ヘッジ損益	311,616	238,076
為替換算調整勘定	27,256	25,940
その他の包括利益累計額合計	464,790	424,400
非支配株主持分	1,286,635	1,239,030
純資産合計	13,565,446	14,016,299
負債純資産合計	19,125,483	19,796,729

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	25,719,463	24,099,860
売上原価	20,722,998	19,114,367
売上総利益	4,996,465	4,985,492
販売費及び一般管理費	3,434,073	3,613,614
営業利益	1,562,392	1,371,878
営業外収益		
受取利息	310	265
受取配当金	15,406	10,686
為替差益	28,806	—
保険解約返戻金	73,634	55,876
その他	51,368	24,134
営業外収益合計	169,528	90,963
営業外費用		
支払利息	4,818	1,648
為替差損	—	718
その他	6,062	1,967
営業外費用合計	10,881	4,334
経常利益	1,721,040	1,458,507
特別利益		
固定資産売却益	—	32,757
特別利益合計	—	32,757
税金等調整前四半期純利益	1,721,040	1,491,264
法人税、住民税及び事業税	561,478	493,793
法人税等調整額	1,751	△5,783
法人税等合計	563,230	488,010
四半期純利益	1,157,809	1,003,254
非支配株主に帰属する四半期純利益	110,831	101,956
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,046,977	901,298

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,157,809	1,003,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78,679	34,521
繰延ヘッジ損益	348,072	△73,539
為替換算調整勘定	△1,628	△1,315
その他の包括利益合計	267,763	△40,333
四半期包括利益	1,425,573	962,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,314,792	860,906
非支配株主に係る四半期包括利益	110,780	102,014

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	19,590,494	3,542,858	1,417,854	309,506	24,860,713	858,750	25,719,463	—	25,719,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	217,840	1,078,741	15,820	—	1,312,402	—	1,312,402	(1,312,402)	—
計	19,808,334	4,621,600	1,433,675	309,506	26,173,116	858,750	27,031,866	(1,312,402)	25,719,463
セグメント利益又は損失(△)	1,241,428	290,950	34,886	△29,134	1,538,130	26,630	1,564,760	△2,368	1,562,392

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△2,368千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,690,706	3,732,574	1,484,397	301,079	23,208,758	891,101	24,099,860	—	24,099,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	236,373	1,035,389	5,103	—	1,276,867	—	1,276,867	(1,276,867)	—
計	17,927,080	4,767,964	1,489,501	301,079	24,485,626	891,101	25,376,727	(1,276,867)	24,099,860
セグメント利益又は損失(△)	1,028,093	276,987	35,279	△4,594	1,335,765	37,006	1,372,771	△893	1,371,878

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△893千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2020年1月30日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社ロジックスの資金の借入について決議いたしました。

- | | |
|------------|---|
| (1) 資金の用途 | 豊田南物流センター建設資金 |
| (2) 借入先 | 株式会社百五銀行 |
| (3) 借入金額 | 2,000,000千円 |
| (4) 借入実行日 | 2020年3月10日予定 |
| (5) 借入金利 | 借入実行日より10年間は固定金利、11年目以降は変動金利または固定金利を選択 |
| (6) 返済期日 | 2035年2月15日予定(返済期日前の全額返済も可能) |
| (7) 担保提供資産 | 豊田南物流センターの土地及び建物に対して、借入残高を極度とする根抵当権を第1順位で設定 |